

令和5年8月9日

令和元年度から令和4年度に胸腔鏡下手術の受け一般ICUに入室されて いた呼吸器外科の患者様へ

北海道医療センター一般ICUでは以下の臨床看護研究を実施しております。この研究は、患者様の診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省1号、令和5年3月27日改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 胸腔鏡下手術後の超早期リハビリテーションによるADL回復への影響

[研究機関・長の氏名] 北海道医療センター 病院長 長尾 雅悦

[責任者・所属] 一般ICU看護師 及川条

[研究の目的] 手術当日からリハビリテーションを行うことの有効性を明らかにする

[研究方法]

・対象となる患者様

令和元年度から令和4年度の間、北海道医療センター呼吸器外科で胸腔鏡下手術を受け術後一般ICUに入室された患者様

・利用するカルテ情報

年齢 性別 看護必要度 疼痛(NRS) 使用した鎮痛薬の種類や投与量 せん妄の有無
合併症の有無

[研究実施期間] 実施許可日～令和6年2月

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者様の情報に関しては、お名前、住所など患者様の個人を特定できる情報は削除し管理いたします。また、研究成果は学会や研究会等で発表することがありますが、その際も情報の匿名性を保ったまま利用させていただきます。

※上記研究に関して、データを利用することにご了承いただけない場合は以下までご連絡いただけますようお願いいたします。また、ご意見・ご不明点がある場合も同様にご連絡いただけますと幸いです。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 一般ICU 看護師 及川 条

TEL:(011-)611-8111 (代表)